

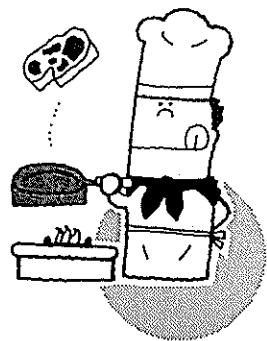
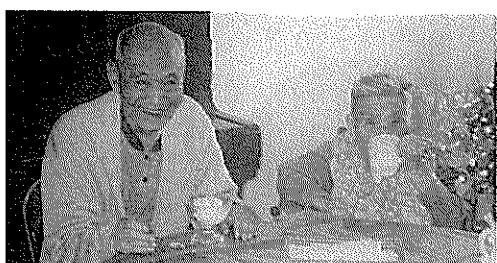
第6号

慈恵園だより

■発行所
芦別市旭町28番地
特別養護老人ホーム
芦別慈恵園
■発行責任者
田村美之
■印刷所
(有)ワタナベ企画いんさつ



「いらっしゃいませ」
の声に誘われて



模擬店



特に人気のあるメニューは、何といっても「おはぎ」と「ラーメン」で、おはぎについては、いつもお粥やきざみ食を食べている方でも、小さく刻んで食べてくれます。ラーメンも飲み込みの悪い方には、干めんを刻んで茹で、タレを少なくしてスープで食べてもらいます。

職員は、いつものユニフォームを脱ぎ、各自のお店にふさわしい姿に変身し、「いらっしゃいませ」と素敵な

匂気も良く、評判も上々であります。模擬店が行なわれました。当日は、レストラン「Ni Ko Ni Ko」・めん専門店「珍慈軒」・喫茶「恵」の三店が開店し、入園者の皆さんとお客様で賑わいました。どのお店も、味も雰囲気も良く、評判も上々でした。

模擬店ですが当時は入園者の方も元気で、メニューも豊富にありました。しかしでも満足して頂ける模擬店にしていこうと考えています。

昭和五二年から始めた模擬店ですが当時は入園者の重複化して、きざみ食が増え、介助が必要となり限定されますが、入園者の方に、

笑顔でお客様をおむかえします。この日は、職員全員が、各自仕事を分担し、活躍します。そしてボランティアの皆さんにも手伝って頂き、楽しい模擬店ができた事に感謝しています。

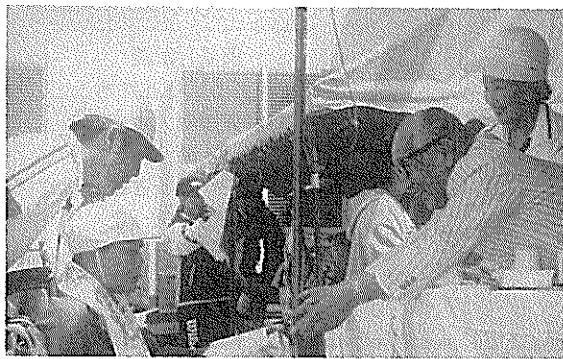
お店に来れない入園者の方には、注文の料理を、ウェイター やウエイトレスの人が出前をし、介助します。あまり食欲のない方でも、園内が賑やかで、活気があり雰囲気が変わる事で、食欲が湧いてくる様です。来店する入園者の皆さんは、いつもより、少しお洒落をして、来園されたお客様と一緒に食事をします。少し緊張しながら……。でも、いつもと違い、自分で選択した料理を食べる事と、行くお店を選ぶ事で、自由な気持ちになり、料理はあまり残さない様です。

笑顔でお客様をおむかえします。この日は、職員全員が、各自仕事を分担し、活躍します。そしてボランティアの皆さんにも手伝って頂き、楽しい模擬店ができた事に感謝しています。

三月十一日、

芦別慈恵園で、

'97年間行事



甘いヨ、食べてごらん ▼

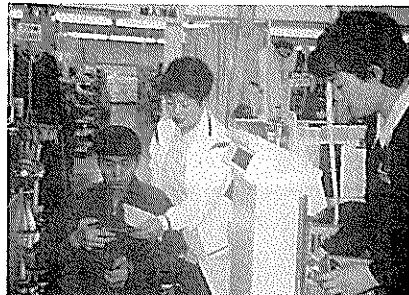
▲ 運動会の表彰は中野理事長さん
と野田理事長さんから



▲ 芦別市民生児童委員会の皆さんとハンドベル演奏 ▲



奥さんとショッピングいいですね！ ▲



いくらでしたか？ ▲



▲ 「豆まき」ならぬ「豆くばり」?



▲ 観桜会で滝川ふれあいの里へ



▲ 菊と私、どっちがきれい?

サクランボ狩りに娘さんご夫婦が
来てくれましたヨ ▼

義歯が、合わなかつたり、歯ぐきに炎症があると、食物を良くかまづに飲み込もうとします。歯は食生活の第一歩ですので、十分にケアする必要があります。口腔ケアを行う事により健康を保持増進し、生命的の質を高める事が可能となります。

体力の衰えがあると、口の中のバクテリアによりさまざまな病気を起こすことがあります。特に高齢者は口の中を不潔にすると歯の周りのバクテリアの活動が活発になり、歯が突然炎症を起こしてはれくれる事があり、日常の口腔ケアが大切です。

また、誤嚥による肺炎の多くは、口の中の雑菌が原因です。

【義歯の手入れ】

食後は、義歯を外して良く洗い、口腔内をきれいにするため、うがいをします。

介護者は、手を洗い、口腔内を傷つけない様に、義歯を外します。義歯にねり歯みがきをつけて流水にて、ブラシを使って必ず手のひらにのせ十分に磨きますがあまり力を入れないで洗います。はめる時には口腔内を傷つけない様にはめます。外しておく場合は、水または洗浄液を入れたコップの中につけておきます。

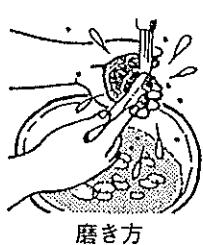
【口腔清拭】

口腔内清拭は、歯ブラシを使用出来ない人に行います。寝たままの状態で安楽な姿勢をとり、タオルを胸に掛け衣服がぬれない様にします。

介護者は手を洗い、清掃綿を人差し指に巻き、声掛けをして口を開けてもらい、歯・歯肉・舌・口蓋・ほほの裏側を拭き取ります。その後は、コップ又は吸い飲みでうがい水を口にくまませて、口腔内を十分に、すすぎます。

注意として片マヒの人には、うがいをさせることには、誤嚥しやすいので、マヒ側を下にしないことです。

これらのこと気に付いた上で、普段から、歯みがき、うがいや口腔清拭などによつて清潔に保つ様な配慮が必要です。



介護メモ 義歯と口腔衛生について